

千九百十一年十一月

加奈陀三尾株式會社定款

加奈陀三尾株式會社

加奈陀三尾株式會社定款

第一章 名稱及組織

第一條 本社ハ加奈陀三尾株式會社ト稱ス

第二條 本會社ハ加奈陀ニ在留スル三尾村人ヲ以テ組織ス

第二章 位 置

第三條 本會社ノ本部ヲビーチー州晚香坡市ニ支部ヲステップストン

ニ設置ス

第三章 資本金及び株數

第四條 本資本金ヲ拾萬弗トス

第五條 本會社ノ株數ヲ壹萬株トシ一株ヲ拾弗トス

第四章 目 的

第七章 財產及支出

第十九條 株券發行

第二十條 本會社ノ支出ヲ別チテ左ノ二種トス

一、通常費 二、臨時費

第二十一條 通常費ハ豫算ノ範圍ニ於テ會計之ヲ支出ス

第二十二條 臨時費ハ其ノ都度重役三名以上ノ協賛ヲ經テ會計之ヲ支出ス

支出ス

第八章 會議

第二十三條 會議ヲ分チテ定期及ビ臨時ノ二種トス

第二十四條 定期總會ハ毎年五月一日ニ開催シ前年度ノ會社務及ビ會計報告ヲ爲シ社務ヲ議定シ重役ヲ改選ス

第二十五條 臨時總會ハ左ノ場合ニ於テ開催ス

一、社長其ノ必要ヲ認メタルトキ

二、重役其ノ必要ヲ認メタルトキ

三、株主二十名以上ノ請求アリタルトキ

第二十六條 本會社專務取締役ハ定期總會前少クトモ七日間本會社

所在地ノ邦字新聞紙上ニ其旨報告スルカ或ハ株主ヘ通知スペシ

第二十七條 重役會議ハ必要ニ應ジ其ノ都度開催ス

第二十八條 重役會議ノ議決ハ出席者ノ多少ニ關セズ凡テ有効トス
但シ社長ノ意見ニ依リ再議ニ附スルコトアルベシ

第九章 株券及ビ其移動

第二十九條 本會社ノ株券ハ社長及ビ專務取締役ノ署名ナキモノハ

無効トス

第三十條 本會社ノ承認ヲ得ズシテ株券ノ讓リ渡シヲ禁ズ

第三十一條 株主ニシテ本會社ノ定メタル株金拂込期日ヲ經過スル時ハ取締役又ハ會計ヨリ本人ニ其旨通報シ月一分ノ割ヲ以テ利子ヲ附加シ二ヶ月ヲ經過シテ尙前未納額ヲ納メザルトキハ重役會議ノ結果株券ヲ沒收スルコトアルベシ

第十章 賞罰

第三十二條 本會社ノ株主ニシテ本會社ノ爲メニ功勞アリタルモノハ重役會ノ決議ニ依リ之ヲ賞ス

第三十三條 本會社ノ重役ニシテ本會社ノ名譽ヲ毀損シ又不都合ノ行爲アリタル時ハ重役會ノ決議ニ依リ其ノ任職ヲ去ラシムルコトアルベシ

第十一章 本會社ノ終結

第三十四條 本會社ノ終結ヲ參ケ年トス

但シ株主相互ノ協議ニ依リ經續スルコトアルベシ

雜則

第三十五條 本會社ニ屬スル金錢收支書類ハ社長之レニ記名シ專務取締役若シクハ會社之レニ副署ス

第三十六條 本會社ノ金錢ハ總テ本會社ノ名儀ノ下ニ銀行ニ預ケ入ルモノトス

第三十七條 本會社ノ利益配當ハ六ヶ月毎トス

第三十八條 本規則ハ定期總會ニ於テ出席株主三分ノ二以上ノ贊同ヲ得ルニ非ザレバ改正スルヲ得ズ

第三十九條 本會社ノ細則ハ重役會議ニ於テ別ニ之レヲ定ム

第三十人 創立委員

第二十人

小曾根酒井鶴之助

松葉菊

松

新出松之助

上出寅

松

山長之助

矢田春

松

橋本寅之助

寺橋本

政吉

石田仙吉

寺下豊次郎

山本伊之助

陸恤爲替受第

大三八號

恤兵寄附金領收證



一金參百弗也

右正二領收候也

昭和十七年一月三日

陸軍恤兵部

恤兵金出納官吏

陸軍主計中尉

古田英

恤兵部

陸軍恤兵部

官吏之印

田中徳志郎殿

(晚香坡銘)
外務省文書

感謝狀

今次事變ニ際シ出動
軍隊慰問ノ爲恤兵金ノ
御寄附ヲ辱ウシ感謝ニ
堪ヘス茲ニ深厚ナル
謝意ヲ表ス

昭和十三年一月

陸軍大臣 杉山 元

田中徳太郎殿

